

大項目	聞く																																																																																																				
小項目	聞いて書く 集中																																																																																																				
タイトル (教材名)	集中して聞こう！③																																																																																																				
目的 身につけてほしい力	読み上げられた単語を正確に聞き、課題に合わせて書字をする。 課題が終了するまで（答え合わせが終わるまで）集中して単語を聞く。																																																																																																				
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ふ</td><td>か</td><td>お</td><td>ぺ</td><td>さ</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>せ</td><td>く</td><td>ぎ</td><td>ぎ</td><td>さ</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ん</td><td>り</td><td>り</td><td>ん</td><td>ま</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p style="display: inline-block; vertical-align: top; margin-left: 20px;">(図)のような10マス×10マスの表を作り、プリントにする。</p>						ふ	か	お	ぺ	さ						せ	く	ぎ	ぎ	さ						ん	り	り	ん	ま																																																																						
					ふ	か	お	ぺ	さ																																																																																												
					せ	く	ぎ	ぎ	さ																																																																																												
					ん	り	り	ん	ま																																																																																												
教材の使用方法	<p>① 指導者が読み上げる4文字の単語（有意味語）を聞き取り、2文字目の音を書かずに残りの3文字を書く。1行につきひとつずつ3文字の単語を書く（(図)では、「さかさま」なので「ささま」）</p> <p>② 最後の行（10行目）までいくと、答え合わせをする。その際、指導者は児童生徒が書いた単語を読み上げるように促す（一人の児童生徒が自ら書いた単語を読み上げる）。</p> <p>③ 他の児童生徒は、読み上げられる単語を集中して聞き、採点をする。</p>																																																																																																				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の授業の最初のメニューとして行うとよい（集中の課題であるため授業の導入に設定することが望ましい）。 ・指導者は児童生徒の実態に合わせた速さで単語を読み上げるが、児童生徒が「少し急がないと書けない」くらいの速さで読み上げるとよい。 ・「少し急がないと書けない」くらいの速さで単語が読み上げられるため、児童生徒の書字は乱雑になることもあるが、「集中して聞く」ことに焦点を当てた課題であるため、書字の正確さは評価しない。 ・発展した形として、1行につき2つの単語、3つの単語を読み上げ（その際、単語と単語の間のマスは空けずに書字する）、10行目まで到達する課題を行うこともできる。 ・発展した形として、「5文字の単語の3文字目を書かない」、「5文字の単語の2文字目と4文字目を書かない」など様々なバリエーションが考えられる。 ・「1文字目や最後の文字を書かない」のではなく「語中の文字を書かない」ことで聴覚的ワーキングメモリへの負荷をかけている。 ・この課題に含まれる要素としては、「持続的注意」、「選択的注意」、「音韻弁別」、「音韻処理」、「聴覚的ワーキングメモリ」などが考えられる。 ・参考文献「子どもの「集中力」を育てる聞くトレ」上嶋恵 学研 2015年 																																																																																																				